

4年振りアーチ



3回裏、勝ちを決定付けるツーランを放つ(前島)



新人伊藤二塁踏ませず

初のベスト4進出を掛けた準々決勝が16日に13年の第四回大会で優勝したヤマナカ様と行われた。試合は両先発投手ともに無失点での立ち上がり。二回裏、先頭の4番草野のスリーベースヒットが攻撃開始となった。相手のミスに乘じ思いがけない大量6点の先制に成功。3回裏には無死ランナー一塁の場面で7番前島がレフトにツーランホームランを放ち追加点あげ勝利を決定つけた。先発伊藤は抜群の安定感を見せ、4回を一安打無失点、5奪三振。リリーフ大野は最終回を3人で締め。相手に二塁を踏ませない完封リレーでベスト8の壁を乗り越えた。

来週23日、日曜日は初の準決勝・決勝のダブルヘッダー。(間一時間)伊藤、大野の両投手陣の出来が悲願達成の鍵となる。

生涯青春 優勝まで 4年 2勝 弾進出

林、打点王

2回ランナーを2人置いた場面でセンタオバーの二塁打。チャンスで頼りになるトップバッターに最終日も期待(林)



代打三振(永塚)



代打四球(大橋)



難しいグラウンドだが安定した守備を見せる。二試合通じて無失策(小浜)



1回無失点、好リリーフ(大野)



4回無失点、5奪三振(伊藤)



■試合結果 10月16日

ヤマナカ 対 根津鋼材

大会規定により5回コールド

	1	2	3	4	5	6	7	計	H	E
ヤマナカ	0	0	0	0	0			0	1	4
根津鋼材	0	6	2	0	×			8	5	1

根津鋼材

投手	伊藤-大野					
捕手	前島					
本塁打	前島					
三塁打	草野					
順	守位置	選手	所属	打	安	点
1	8	林	浦安	3	1	2
2	6	田邊	相模原	3	0	0
3	3(1)	大野	浦安	3	1	0
4	9	草野	須賀川	3	1	0
	PH(9)	大橋	須賀川	0	0	0
5	1	伊藤	浦安	2	1	1
	PH	永塚	浦安	1	0	0
6	7	小美濃	八潮	2	0	0
7	2	前島	八潮	2	1	2
8	5	根津	浦安	2	0	0
9	4	小浜	須賀川	2	0	0
				23	5	5

◆その他の試合結果

A面

EM建材 7-0 千曲鋼材

B面

月星商事 0-1 古賀オール

京江シャリング 1-2 入船鋼材

過去、大事な試合で打てず守れずの自滅パターンでベスト4進出が出来ずにいたが今年は違っていた。二試合目は接戦だったものの、最後は打撃で圧倒、三試合目は投手安定、打撃好調でコールド勝ち。チームの調子は良く、初優勝までの視界は良好だ。根津社長からも「優勝したい！頑張れ野球部」と激励が飛んだ。勝ちに拘り、創立80周年の節目に花を添えるべく、残り2試合を全力で戦う。最後まで応援宜しくお願い致します。(前島)